

私たちのものは子どもたちのもの —子どもの権利をめぐる社会—

今、世界では紛争や内戦が後を絶たず、たくさんの子どもたちがさまざまな困難に直面しながらも、ひたむきに生きています。私たちの社会がより平和で公正なものになるためには、依然として解決すべき多くのことがあります。

子どもたちの未来のために一人ひとりが社会に目を向け、「子どもの権利」をめぐる現実を見つめることが大切です。子どもたちの声をしっかり受け取り、暮らしやすい豊かな未来へと繋いでいくことが私たちの課題です。

桜井先生の話をお聞きし、一緒に考えてみませんか。



停戦の発表を喜ぶガザの子どもたち(パレスチナ
2025年10月9日撮影) ©UNICEF/UNI877590/Nateel

日時:7月11日(土)13:00~15:30

会場:大阪市中央公会堂大会議室

定員:80名 参加無料 受付:12:30~

【第一部】基調講演

「こどもまんなか」ってなんだろう—子どもの権利を考える

桜井智恵子先生(学校法人自由学園 最高学部 教員)

【第二部】座談会

私たちの意見や悩みを先生に聞いてみよう!

〈桜井智恵子先生プロフィール〉

教育社会学、思想史。フィリピン大学在学中、各地をフィールドワーク。川西市や大津市で子どもの人権オンブズパーソンを務め、現在、丹波市子どもの権利擁護委員長。きのくに子どもの村学園、自由学園で理事など。関西学院大学教員を経て現職。

著書に『日常的抵抗への招待—後期新自由主義における子どもと教育』(洛北出版)『ポンコツでいこう—反開発主義による社会の再生産』(いのちのことば社)『教育は社会をどう変えたのか—個人化をもたらすリベラリズムの暴力』(明石書店)『子どもの声を社会へ—子どもオンブズの挑戦』(岩波新書)ほか。



参加申し込みは
電話、メール、
FAX、QRコード
からご連絡ください

大阪ユニセフ協会

〒556-0017

大阪市浪速区湊町 1-4-1 OCAT2F

TEL:06-6645-5123 FAX:06-6645-5124

URL: <https://www.unicef-osaka.jp>

Email: un@unicef-osaka.jp

